

須賀川市立第二小学校だより

# すこやか北星



須賀川市立第二小学校

平成30年度 NO.4

平成30年6月28日(木)

電話 75-3356

FAX 73-2581

## たくさんの方々に支えられて!

本校ではこれまでも、保護者や地域の皆様、そして多くの専門機関の方々のご協力のもと、人権教育や環境教育など学校教育において充実が求められている教育を行ってきました。教職員だけでは実施が難しい体験的な学習も行っており、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。6月に行われたいくつかの学習を紹介します。

### 「高齢者疑似体験」(4年生)

4年生では、総合的な学習で「福祉教育」に取り組んでおり、その一環として、6月18日、20日に須賀川市社会福祉協議会職員を講師に招き、お年寄りの大変さを疑似体験し、自分たちにできることにつながる学習を行いました。目と耳、手足が不自由な状態で行動することの大変さを実感する学習ができました。



高齢者疑似体験

### 「人権教室」(6年生)



法務局の方の話を聞く

「人権」について理解することは、今後いろいろな人と関わる機会が増えることや個人情報簡単に発信できる社会を生きる子どもたちにとって重要な教育です。6月20日には、福島地方法務局郡山支局の稲川氏を講師に招き、人権を守ることの大切さを学ぶ学習を実施しました。何気ない一言が人権にかかわる場合があることやSNSに情報を載せることでも人権を侵害する場合があることなどのお話をいただきました。

### 「不審者対応訓練」(全校生)

校内に不審者が侵入したことを想定し、職員が不審者を確保する訓練を行いました。教師の指示で避難する子どもたちの真剣な姿が素晴らしかったです。

その後体育館で、須賀川警察署員と少年警察ボランティアさんによる「不審者から声をかけられたときの対応」の劇が演じられました。不審者についていく子どもの様子を見て、「行っちゃ、ダメー!」と真剣に叫ぶ低学年の子どもたちの姿が印象に残りました。



少年警察ボランティアさんによる劇

また、不審者に掴まれた際に「助けて!」と大声で叫ぶ練習もしました。全体的には大きな声が出ていたと思いますが、実際には一人でも「声を出すことが命を守ること」につながるため、声を出す訓練の必要性を感じました。お子さんは大声が出せますか?

## 生活科「まち探検」(2年生)



お店で質問をする子どもたち

2年生の生活科では、地域のお店やそこで生活する人や働く人について知り、自分との関わりを知り親しみや愛着を持って生活できるようになる学習をしており、その一環として学区内の「まち探検」に出かけました。校外での学習は、いろいろな場所を見たり、直接お話を聞いたりできる貴重な機会ですが、グループでの活動となると子どもたちの安全の確保が何よりも大切です。当日は、激しい雨が降る中での実施でしたが、多くの保護者の皆様のご協力を得て実施することができました。学校に戻った子どもたちの顔は生き生きとしており、貴重な学習になったことが伺えました。

## 「読み聞かせ」(図書ボランティア)

例年行われている図書ボランティアの皆さんの「読み聞かせ」が始まりました。今年は19名の保護者の皆様から応募があり昨年度以上に充実しそうです。

「本の楽しさ」を知る機会として貴重な取り組みであり、子どもたちには多くの本に親しんでほしいと願っています。



図書ボランティアさんによる読み聞

## 第二中学校区の小・中一貫教育

これまで、第二中学校区の4校は、保護者や地域の皆様、子どもたちのアイデアを取り入れた様々な取り組みを展開してきました。6月1日には、4校のPTA会長さんに集まっていたいただき、今年度の事業についてご意見をいただきました。その中で「家庭教育10の誓い」について意見が出され、内容の見直しをするとともに授業参観での説明をすることを申し合わせました。

また、6月19日の第1回研究協議会では、3つの小学校が授業を公開し中学校の先生方と意見を交換する機会を持ちました。小・中一貫教育は、小学校と中学校が「滑らかにつながる」ことを目指しており、小・中学校の教員が互いの指導のあり方を学び合うことが重要です。今年度、第二小学校は「生徒指導担当校」になりました。4校の不登校の状況やSNSの利用状況、特別支援教育における支援の在り方などについて情報交換をしました。

### 【これまでに実施した取組】

事業名	内容	実施時期
4校PTA代表者会	4校のPTA会長が集まり、今年度の事業内容について話し合う。	6月1日
生徒指導担当者会	4校の担当者が集まり、情報の共有及び具体的な対応策について検討する。	年3回
研究協議会	小・中学校の教員がそれぞれ授業を行い、授業の在り方について話し合う。また、第二中学校区として、学力向上、生徒指導、健康教育の在り方をともに考える。	6月 11月
教員交流研修	小学校の教員が中学校へ、中学校の教員が小学校へ1日出向き、それぞれの教育活動を一緒に行い学ぶ。	年間 10人

